

**社会福祉法人 雄勝なごみ会** [秋田県推薦] (秋田県湯沢市)

<http://ogachi-nagomi.net/>

代表者名：菅 義雄 団体構成員数：467名

障害者の福祉及び高齢者の福祉を基軸に様々な事業を展開するも従業員の仕事と育児・家庭の両立を始め、それぞれのライフスタイルに応じた働き方が選択できるような環境づくりを積極的に行っていて、産前産後休業、子の看護休暇の有給化の制度を独自に設けています。

法人の取組や育児休業等各種制度を活用した従業員の体験談は、法人の広報誌や県のウェブサイト、DVD、パンフレット等各種媒体で広く県民に周知されており、両立支援に取り組む「脱少子化モデル企業」となっています。

※従業員が仕事と育児・家事の両立を始め、それぞれのライフスタイルに応じた働き方を選択できるような環境づくりを目指し、以下の制度を独自に設けています。

- ・ 「産前産後休業」休業期間中も給与を支給
- ・ 「子の看護休暇」休暇中も給与を支給
- ・ 「育児のための所定外労働の免除」対象を小学校就学の始期に達するまでの子に拡充
- ・ 「育児短時間勤務」対象を小学校就学の始期に達するまでの子に拡充
- ・ 「教育訓練」3か月以上の育児休業をする従業員で希望する者に、職場復帰プログラムを実施
- ・ 「年次有給休暇」時間単位での取得が可能
- ・ 「子ども参観日」従業員の子を対象（平成28年度から実施）



(上段2枚)  
一般事業主行動計画に基づく「研修会」の実施



「子ども参観日」の様子

■選考委員のコメント

従業員の働きやすさのための環境づくりをしている点や、特に設備をつくるだけでなく、働きやすく、両立している同僚への配慮がなされる職場づくりが行われている点を評価します。

[受章者からのひと言]

私どもの法人は、女性職員が多く、その職務内容も多様な資格を有しており、ワークライフバランスへの取り組みは必須でありました。加えて家族構成が年々変化し、子供を育てる環境は子育て経験の浅い若い世代にとって苦勞が見えるものでした。

子育て課題を少しでも制度の活用や職場の理解で乗り越えられれば、全体が明るく働きやすい職場に変化します。今回の受章は私達の実践の証と思い、今後も努力してまいります。ありがとうございました。